

苦情相談テスト

令和3年度における苦情相談テストの総件数は4件であり、前年度と同件数となった。分類別では食料品が1件、住居品が1件、被服品が1件、教養娯楽品が1件であった。

また、4件のうち、原因究明のために独立行政法人国民生活センターへ3件のテストを依頼した。

分類(※)	件数		項目数		検体数		件数/全体(%)	
	R3	R2	R3	R2	R3	R2	R3	R2
食料品	1	0	1	0	1	0	25	0
住居品	1	3	1	4	4	3	25	75
光熱水品	0	0	0	0	0	0	0	0
被服品	1	0	7	0	2	0	25	0
保健衛生品	0	0	0	0	0	0	0	0
教養娯楽品	1	1	4	4	2	1	25	25
車両・乗り物	0	0	0	0	0	0	0	0
土地・建物・設備	0	0	0	0	0	0	0	0
その他の商品	0	0	0	0	0	0	0	0
クリーニング(被服品)	0	0	0	0	0	0	0	0
クリーニング(その他)	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	4	4	13	8	9	4	100	100

※分類は、(独)国民生活センターの「消費生活年報」による

<テスト事例>

分類	安全性テスト	品質テスト
食料品	—	ヒレカツの肉の状態
住居品	子ども用敷きマットのひもの危険性	—
被服品	ベビー服の含有化学物質	—
教養娯楽品	スマートフォン・充電器の発煙	—